

アイデアの実現に向けて、戦略を描いてみよう！

1月23日（土）、通算で10回目となる「まちづくり市民会議（市民ワークショップ）」を開催しました。

前回の話し合いでは、市庁舎跡地の活用アイデアを募集し、跡地だけではなく地域を巻き込んだ意見が出されましたが、今回は、そのアイデアの実現に向けて、『「いつ」「誰が」「何を」「どこで」できるだろうか？』を考える戦略会議を行いました。

各班から出された意見をいくつか紹介します。次回はこれらから実行に移すことを絞り込み、具体的な取り組み方や課題を考えていきます。

- ・同じ場所で曜日ごとに違ったスポーツを楽しむ『宮古〇〇部』
- ・夏祭りなどのお祭りの時にまちなかで行う学校や職場対抗『綱引き大会』
- ・商店街の売り出しに合わせてハンドメイド作家が物販やワークショップを行う『まんなかマルシェ』
- ・学校対抗文化祭、高校生（文化部）の成果発表会
- ・新鮮野菜の朝市、昼のキッチンカー
- ・地元の魚を使った料理教室

第2期第2回ワークショップの開催状況

- 日時** 平成28年1月23日（土） 13時30分から16時30分まで
- 場所** 宮古市役所 分庁舎3階大会議室
- 参加者** 32名
- 内容** テーマ「中心市街地地区の活性化のアイデアやイメージを実現するために」
- 座長 県立大学盛岡短期大学部生活科学科 准教授 内田 信平 氏
講評 弘前大学大学院 地域社会研究科 教授 北原 啓司 氏

